

取扱説明書

BP-221







お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管してください。

もくじ










安全上のご注意	2	測定結果を見る	17
血圧とは？	4	血圧レベルについて	18
各部の名前	7	心調律異常マーク	19
電池を入れる	8	記録された結果を見る	20
日付・時刻を設定する	9	記録された結果をすべて消す	21
カフブラグを差し込む	9	Q&A	22
測定する人を選ぶ	10	こんなときには	24
測定モードを選択する	11	主な仕様	25
血圧計を正しく使う	12	ACアダプタ(別売)を使う	26
正しい測定の姿勢	14	アフターサービスについて	27
通常測定をする	15	血圧記録表	28
連続測定をする	16	保証書	裏表紙

安全上のご注意

この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防止するためにいろいろな絵表示で説明しています。







 警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う恐れのある」内容です。	 注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する恐れのある」内容です。
 禁止 「してはいけない」禁止内容です。	 必ず守る 「必ず守っていただく」内容です。
お願い 製品を最良の状態に保つために守っていただきたい内容です。	お知らせ 製品の使用・点検に関して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告

 禁止	測定結果の自己判断、治療はしない。 治療が必要な場合は医師の診断のもとで行ってください。薬剤の服用は医師の指示に従ってください。
 禁止	腕部に重度の血行障害のある場合は、医師の指示なしで使用しない。 循環障害に伴う体調不良をおこす恐れがあります。
 禁止	抗凝固剤、抗血小板剤、ステロイド等を使用している場合や、透析治療中の場合は、医師の指示なしで使用しない。 内出血を起こす可能性があります。
 禁止	電池は火中に投げない。 破裂してけがをする恐れがあります。
 必ず守る	高血圧、高脂血症、動脈硬化などが進んでいる場合は、手首と上腕の測定値に大きな差が見られることがあるので、医師に相談の上、慎重に使用する。
 必ず守る	体の不自由な方がご使用になるときは一人で測定しない。 介護者が援助してください。
 必ず守る	自分で意思表示ができない人、自分で操作ができない人へは使用させない。 けがや事故が起きる可能性がありますので、使用する場合は医師に相談の上慎重に使用してください。
 必ず守る	乳幼児の手の届くところに置かない、子供だけで使わせない。 けがや事故が起きる可能性がありますので、子供が使用する際は大人の監督が必要です。
 必ず守る	血圧測定及び脈拍測定以外の目的には使用しない。 故障や事故の原因になります。

注意

■取扱いについて

 禁止	強い静電気や電磁波に近づけない。 誤作動、故障の原因になります。
 禁止	カフを洗濯したり、中性洗剤につけない。 故障の原因になります。
 禁止	本器の近くで携帯電話を使用しない。 誤作動、故障の原因になります。
 禁止	本器を落としたり、強いショックを与えない。 故障の原因になります。
 禁止	本体やカフを絶対に分解、改造、修理しない。 発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
 禁止	カフを無理に伸ばしたり、曲げたりしない。また、ナイフや先のとがった物で切ったり突いたりしない。 故障の原因になります。

⚠ 注 意



必ず守る

外圧に対して毛細血管の脆弱性が亢進している方は内出血、充血が見られることがあります。ご使用の際は注意してください。



必ず守る

動かない場合や異常を感じたときは、すぐに使用を中止する。
点検修理を依頼してください。守らないと感電、発火の恐れがあります。



必ず守る

本器に異物や液体が入らないようにする。
入りこんだ場合は、そのままの状態で使用しないでください。故障の原因になります。

■ACアダプタ(別売)の取扱いについて



必ず守る

ACアダプタは、別売の専用品に入れる以外は使用しない。
火災、感電の恐れがあります。(BP-AC-ML)



必ず守る

別売のACアダプタは必ずAC100Vで使用してください。コンセントに差し込む際は単独で使用してください。
火災、感電の恐れがあります。



必ず守る

別売のACアダプタは濡れた手で、コンセントから抜き差ししない。
感電やけがをすることがあります。

■測定の前に…



禁止

ご使用の前に血圧計の外観等に破損等がないことを確認し、異常が認められた場合は使用しない。
けがをする恐れや測定値に誤差が生じる可能性があります。



必ず守る

測定する腕が汗などの水で濡れている場合は、必ずよく拭き取り、乾いてから使用する。
濡れたままだと内部に水が浸入し故障の原因になります。



必ず守る

寒い部屋で長時間保管していたときは、暖かいところに1時間以上放置してから使用する。
測定値に誤差が生じる可能性があります。

■測定中は…



禁止

カフは上腕以外に巻かない。
けがや事故がおきる可能性があります。



必ず守る

連続で使用し、うっ血した場合は、うっ血を取り除いてから測定する。
うっ血したままだと測定値が変化することがあります。うっ血を取り除くには、カフを外して手のひらを閉じたり開いたりする運動を少しの周繰り返してください。

■測定後は…



必ず守る

カフプラグをカフプラグコネクタから抜くときはチューブを持たず、カフプラグ本体を持って引き抜く。
チューブを引っ張ると故障の原因になります。



必ず守る

活性ガス(消毒用ガスも含む)環境や、ほこりっぽい所、高温多湿環境下での測定、放置はしない。
内部の電子部品に影響を与え、劣化や損傷により故障の原因となります。

お願い

■保管、お手入れについて



禁止

熱湯やシンナー、ベンジンなどは使用しない。
本体の汚れは柔らかい布で拭いてください。



必ず守る

清掃するときは必ず電源を切ってから行う。
感電やけがの原因になります。



必ず守る

長期間使用しない場合は乾電池を取りはずす。
乾電池の液漏れが起こり、本体を傷める恐れがあります。
※乾電池を取りはずした場合でも、記録されている測定値は全て消えません。

血圧とは？

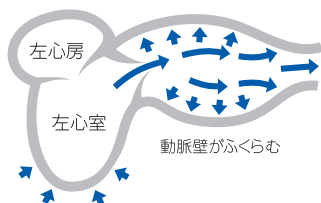
血圧とは、動脈の内側(動脈壁)にかかる圧力のこと

酸素や栄養など、わたしたちは生きていくのに必要な物質を血液から受けています。血液は心臓というポンプの拍動(収縮したり拡張したりすること)によって、動脈へ送り出されます。血液が送り出された(心臓が収縮)瞬間に動脈の壁は押し広げられ、また、心臓が次の血液をためている(心臓が拡張)間には動脈の壁はもとに戻るといった動きを繰り返しています。

このような血液で動脈が内側から押される圧力を「血圧」といいます。

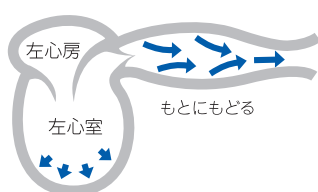
最高血圧、最低血圧とは？

最高血圧



心臓が収縮し、血液が送り出され動脈が最も押し広げられたときの圧力です。

最低血圧



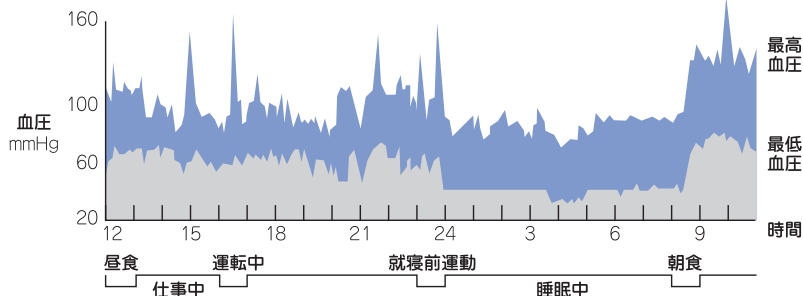
全身を巡った血液が心臓に戻り、心臓が拡張し、動脈がもとに戻ったときの圧力です。

血圧は常に変動しています

血圧は1心拍ごとに変化しています。それに加え、測定する環境や自分の状態(ストレス、病気、運動、姿勢、睡眠)などによっても変化します。

血圧値の日内変動例

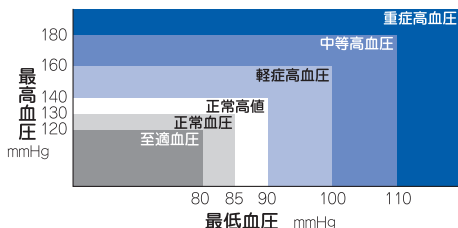
上腕血圧データ



知っておきたい血圧分類

世界保健機関(WHO)と国際高血圧学会(ISH)では、病院での血圧測定をもとにして右の図のように血圧を分類しています。

また、家庭における高血圧の目安は下記の数値のようになります。血圧の状態を知る目安としてください。ただし、分類をもとに自己診断を下すことは危険です。気になる点があれば必ず医師の指導を受けましょう。



WHOの血圧分類（1999年改訂）

家庭における高血圧の目安

最高血圧 **135mmHg**以上

高血圧

最低血圧 **85mmHg**以上

出典:日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン2004年度版
(2004年12月)

血圧上昇の予防と改善

血圧上昇の要因は生活習慣です

肥満や塩分の取りすぎ、食べ過ぎ、ストレスや喫煙などは、血圧を上げる要因になります。日ごろの生活集権に目を向け、改善していくことが健康へとつながります。

肥満

肥満になると、酸素消費量の増加に伴い、心拍量、循環血液量の増加で血圧が上昇します。食事に気をつけ適度に運動を習慣づけることが有効です。



ストレス

ストレスで睡眠不足になったり、食生活が乱れたりした結果、血圧上昇につながります。スポーツや趣味などで上手にストレス解消を心がけることが大切です。

喫煙

血管の収縮によって血圧があがります。

食事

- 塩分のとりすぎに注意しましょう。正常血圧の人でも1日10g以内に抑えることが大切です。麺類の汁は飲み干さず、残すように心がけましょう。
- 動物性脂肪の取りすぎに注意し、栄養はバランス良く取りましょう。
- 適度な飲酒は血管を拡張する効果がありますが、飲み過ぎは避けましょう。

血圧とは？（つづき）

正しい測定のポイント

血圧は1心拍ごとに変化しています。さらに測定する環境や自分の状態によっても変化します。ご家庭で測定する際には毎日なるべく同じ条件下で測定することが大切です。

いつも 同じ時間に

- 起床1時間以内に
- 就寝前に

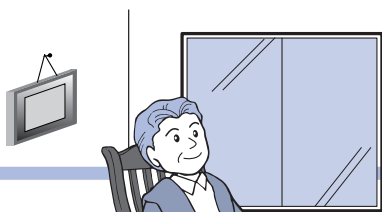


起床後は

- 排尿を済ませてから
- 薬の服用前
- 食事の前に

安静な状態で

深呼吸して、気持ちをリラックスさせましょう。



避けた方がよいとき

- 食後1時間以内
- 喫煙後
- 飲酒直後
- 家事や運動直後
- コーヒー・紅茶を飲んだ後
- 腹圧のかかる姿勢

静かな場所で

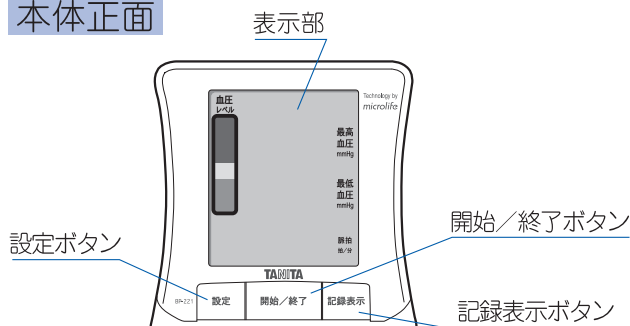
騒音や振動のない、また落ち着ける場所で



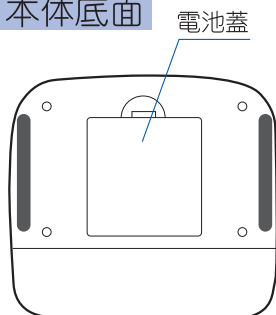
騒音や振動がある場所、寒い部屋では緊張感から、血圧が上昇します。室温は20℃前後に保ってはかりましょう

各部の名前

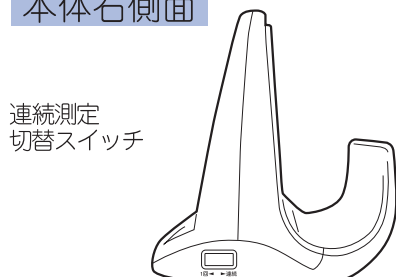
本体正面



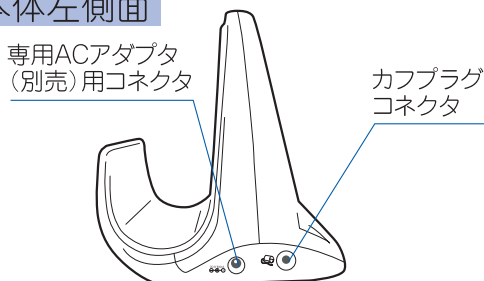
本体底面



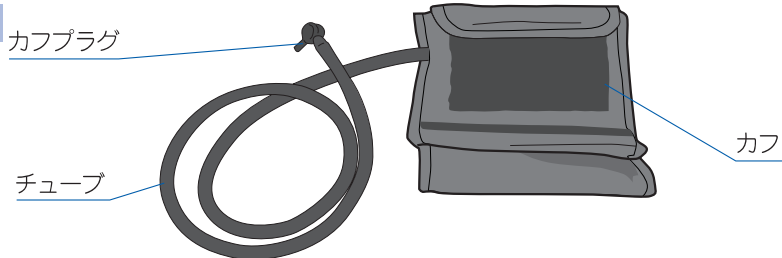
本体右側面



本体左側面



カフ



付属品の確認を

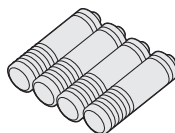


☒ 取扱説明書(本書)※保証書付き

☐ 添付文書

☐ お試し用単3アルカリ乾電池／4本

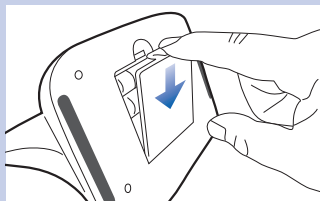
※電池の残量によっては、何も表示されない場合があります。



お知らせ

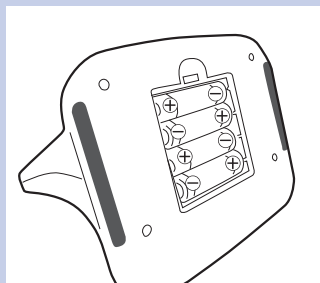
- 付属の電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。
- 古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

電池を入れる



1

本体裏側の電池蓋をはずす



2

電池を入れる



禁止

指定の電池(単3アルカリ乾電池)以外は使用しない。

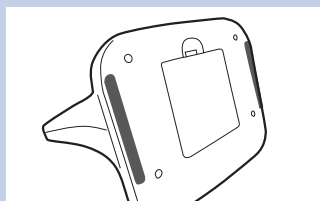
▶ 故障の原因になります。



必ず守る

電池は⊕ ⊖の方向を正しく入れる。

▶ まちがえると故障の原因になります。

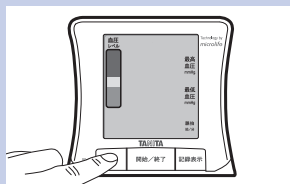


3

電池カバーを閉める

電池を入れると、「年」が点滅し、日付設定になります。
9ページの「日付の時刻を設定する」の3に進んでください。

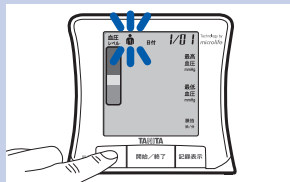
日付・時刻を設定する



1

『設定』ボタンを約3秒間押し続ける

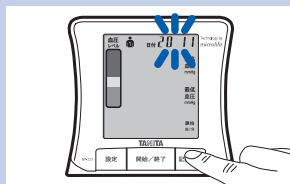
日付・時刻の再設定を行う場合は、この操作から始めます。



2

人が点滅するので もう一度『設定』ボタンを押す

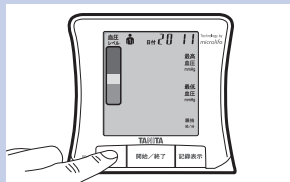
※何も押さない状態が約1分以上続くと、通常画面に戻ります。設定する場合は、1からやり直してください。



3

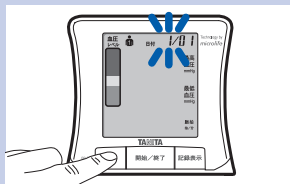
「年」が点滅する 『記録表示』ボタンを押して「年」を合わせる

※数字はあげることしかできません。押し続けると早送ります。



4

『設定』ボタンを押し「年」を決定する



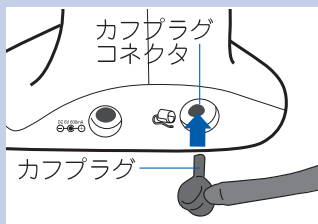
5

同様に「月・日・時・分」を設定する

※数字はあげることしかできません。押し続けると早送ります。

以上で設定は完了です。

カフプラグを差し込む

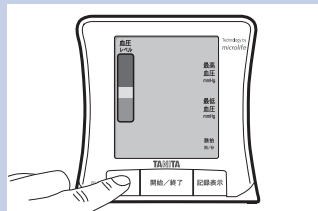


1

カフプラグを本体のカフプラグコネクタにしっかりと差し込み カフを正しく上腕に巻く

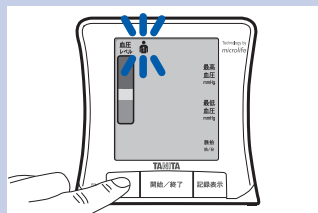
9

測定する人を選ぶ



1

『設定』ボタンを約3秒間押し続ける

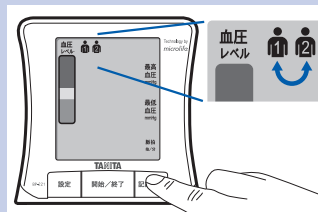


2

人マークが点滅する

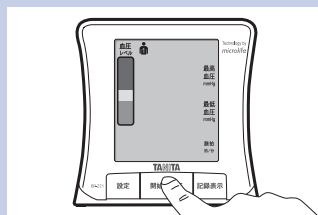
※何も押さない状態が約1分以上続くと、通常画面に戻ります。

測定する人を選ぶには1からやり直してください。



3

『記録表示』ボタンで測定する人を選ぶ

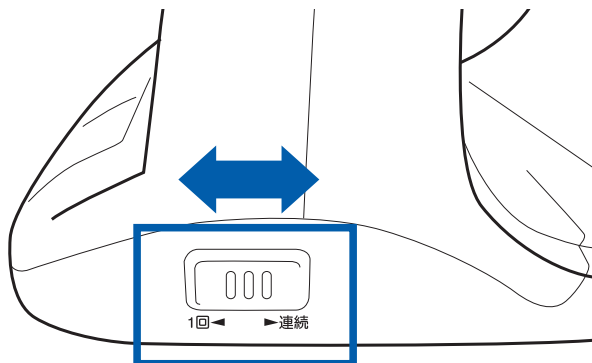


4

『開始/終了』ボタンで決定する

測定モードを選択する

本製品は、1回の測定を行う「通常モード」と連続3回の測定を行う「連続測定モード」を選択することができます。



○通常測定モード

1回の血圧測定を行い、その結果を表示します。
⇒通常測定をする場合は、P. 15に進んでください。

○連続測定モード

自動的に間隔をあけて3回測定し、平均値を表示します。
※測定中のErrが1回の場合は、4回目の測定を行いますが、Errが2回の場合は測定を中止します。



⇒連続測定をする場合は、P. 16に進んでください。

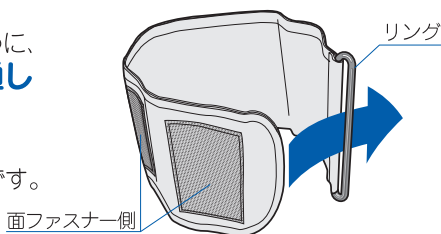
※測定中に測定モードを切り替えることはできません。必ず測定前に選択してください。

血圧計を正しく使う

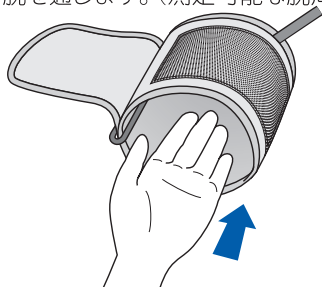
正しい測定にはカフを正しく巻くことが大切です。

- 1** 面ファスナーが外側にくるように、**カフの端をリングに通し**
輪っかを作ります。

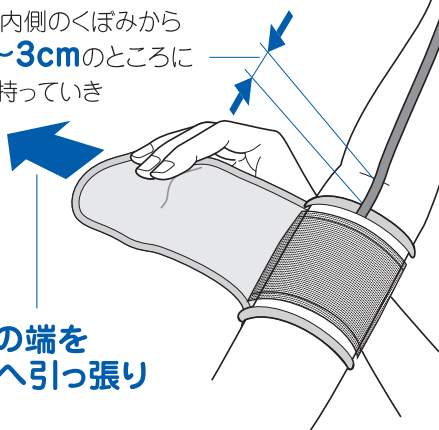
※初めてお使い頂く時は、
カフはリングに通った状態です。



- 2** カフの向きを確認し、**左の手のひらを上に向けて**
腕を通します。(測定可能な腕周:22~32cm)



- 3** ひじの内側のくぼみから
約2~3cmのところに
カフを持っていき

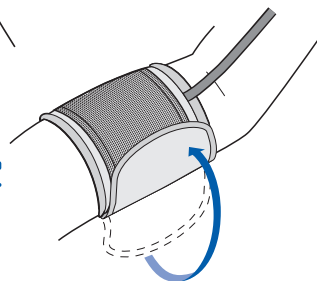


- 4** カフのチューブが、**中指の延長線上**
にくるようにあわせる。

- 5** カフの端を
外側へ引っ張り

- 6** カフの端を腕の下側から体側へ
折り返して 面ファスナーで固定
する

※カフと腕の間に指が1本入る程度に巻く。
ひじでチューブをつぶさないようにして
ください。



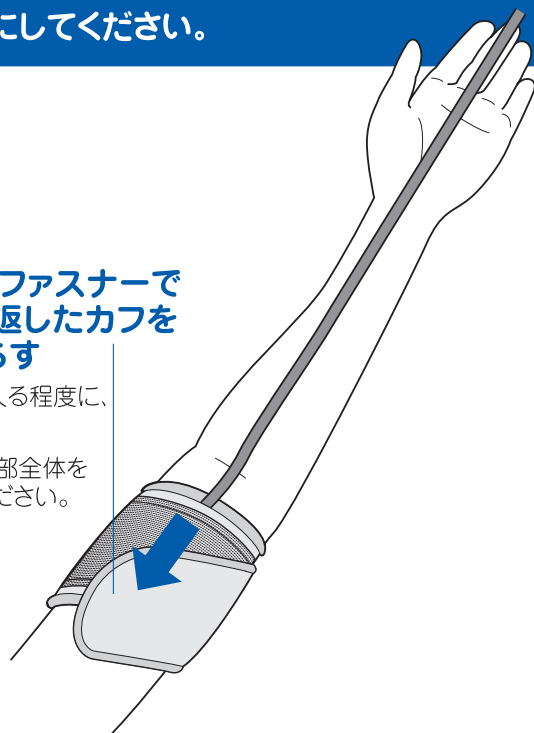
カフが上腕部全体を圧迫していない場合、巻き方を下記のようにしてください。

上腕の形は個人で異なります。巻き方を調整して、カフが上腕全体を圧迫するようにしてください。

カフを折り返して面ファスナーで固定する時に 折り返したカフを肩の方へ斜めにずらす

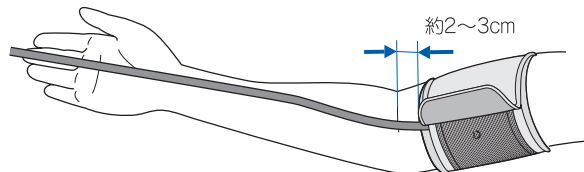
※カフと腕の間に指が1本入る程度に、巻いてください。

※加圧した際にカフが上腕部全体を圧迫しているかご確認ください。



右腕に巻くときには

カフのチューブが**右手の中指の延長線上**にくるように巻く



※ひじでチューブをつぶさないようにしてください。

正しい測定の姿勢

正しい測定の姿勢

1 平らなテーブルや机に血圧計をおきます

2 背筋を軽くのばして座ります

なるべく動かず、姿勢を保ってください。

3 手のひらを上に向けて素肌または薄手の肌着の上にカフを巻く

セーターなど厚手の服は脱いでから測定してください。

お知らせ

カフの中心は心臓と同じ高さになるように

お知らせ

テーブルとイスの高さの差は25～30cmが理想です

ご家庭のテーブルとイスの高さの差は一般的に20～35cmです。
(座卓の場合は、座面との高さの差)

測定中は…

- しゃべらないでください。
- なるべく動かないでください。
- 腕の力を抜き、リラックス状態で測定してください。

悪い姿勢

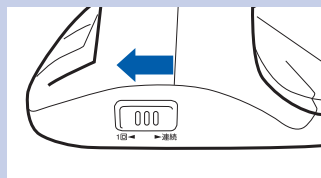
- 前かがみまたは猫背
- あぐらをかいだ姿勢
- 低いテーブルやソファで前のめりになる

前かがみでは腹圧がかかったり、テーブルが低かったりするとカフの位置が心臓よりも低くなるため、血圧値が高くなることがあります。

※カフが心臓の位置より低くなるときは、クッションなどを肘の下に置いて高さを調節してください。

通常測定をする

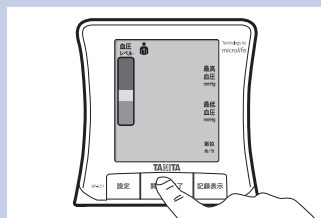
本書P.12～P.14を参照し、カフを正しく巻き、正しい姿勢で測定してください。



1

『連続測定切替スイッチ』を「1回」にする

※測定中に測定モードを切り替えることはできません。



2

正しい姿勢を保ち『開始/終了』ボタンを押す

■マークや□マークが表示された場合、電池が消耗しています。

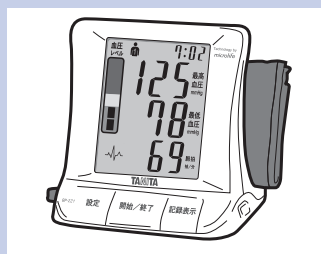
●測定を中止したいとき ▶ **開始/終了** ボタンを押す。



3

電子音の合図の後 加圧が始まり 血圧測定を開始します

正しい姿勢を保ったままでいてください。心拍を検知すると「♥」マークが点滅し、電子音が鳴ります。



4

結果を表示します

結果は自動的に記録します。記録された結果を見る場合はP.20を参照してください。

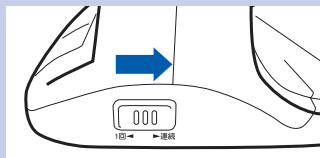
●血圧は長期的な傾向を見ることが大切です。記録表に記録することをおすすめします。(本書P28～P31の血圧記録表をコピーしてお使いください。)

※測定終了後、**開始/終了** ボタンを押すが、そのまま約1分経つと表示が消えます。

⚠ 警 告

●測定結果の自己診断、治療は危険ですので必ず医師の指導に従ってください。

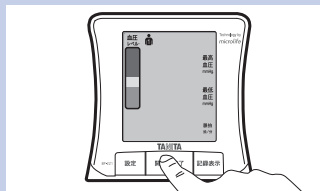
連続測定をする



1

『測定モード切替スイッチ』を「連続」にする

※測定中に測定モードを切り替えることはできません。



2

正しい姿勢を保ち『開始/終了』ボタンを押す

■マークや□マークが表示された場合、電池が消耗しています。

●測定を中止したいとき ▶ 開始/終了ボタンを押す。



3

電子音の合図の後加圧が始まり
血圧測定を開始します

液晶画面には「連続測定」と表示されます。

1回目の測定であることを示す1の数字が表示されます。正しい姿勢を保ったままです。心拍を検知すると「♥」マークが点滅し、電子音が鳴ります。



4

約45秒後 1回目の測定が終わり、休息になります
そのままの姿勢でお待ちください

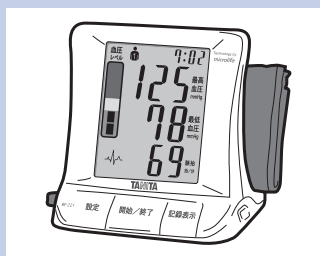
液晶には、2回目の測定までの秒数がカウントダウン表示します。



5

約15秒後 自動的に2回目の測定に入ります
そのままの姿勢でお待ちください

液晶には、2回目の測定であることを示す2の数字が表示されます。



6

同様に 2回目の休息と3回目の測定
を行い 平均値を表示します



※測定中のエラー (Err) が1回の場合は4回目の測定を行ないますが、Errが2回の場合は、測定を中止します。

測定結果を見る



家庭における高血圧の目安

最高血圧 **135mmHg以上**

高血圧

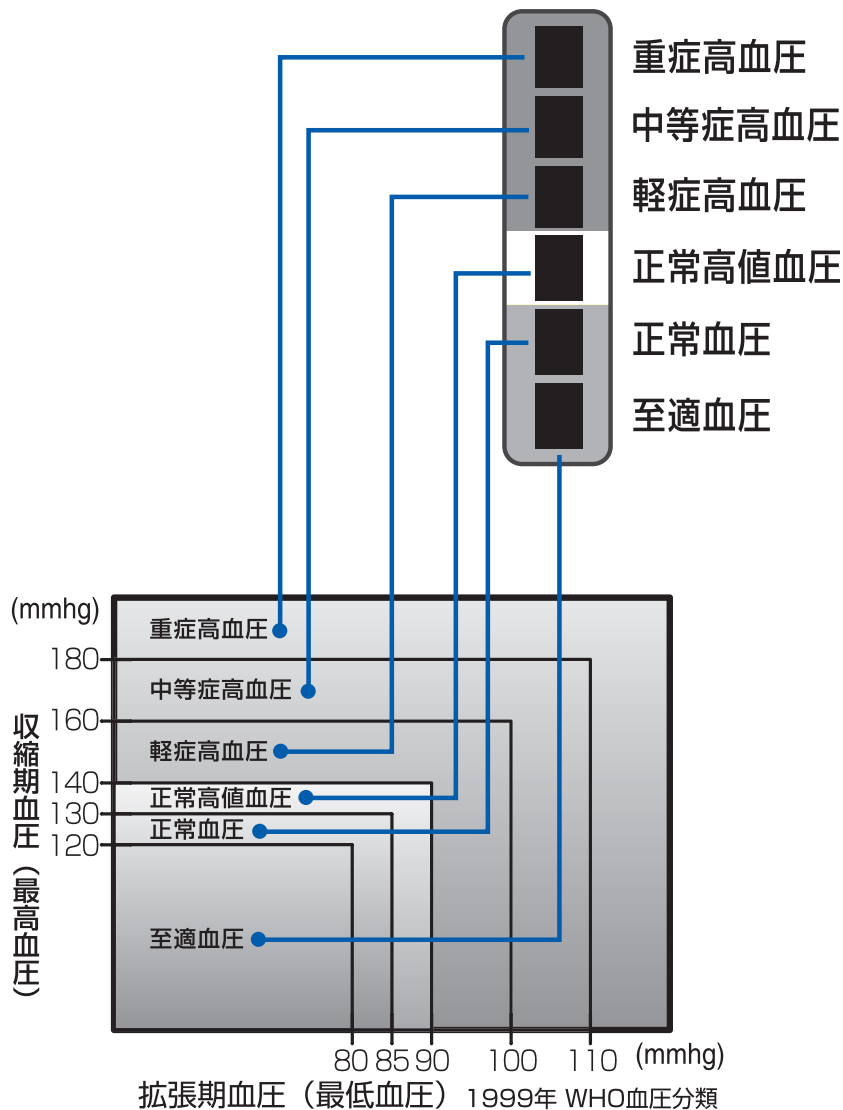
最低血圧 **85mmHg以上**

出典：日本高血圧学会
高血圧治療ガイドライン2004年度版
(2004年12月)

血圧レベルについて

血圧レベル

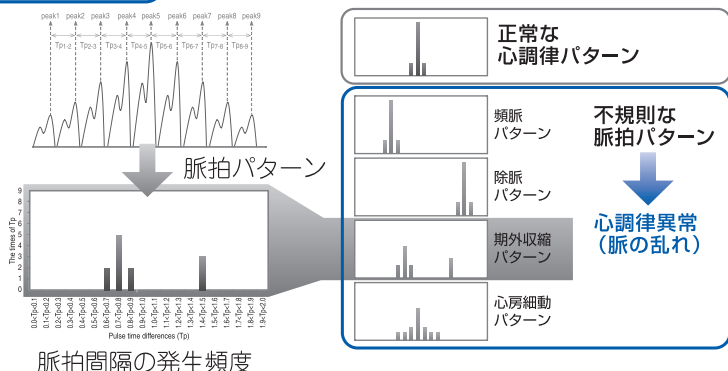
測定値がWHO（世界保健機構）の血圧分類でどの領域にあるかを6段階に分けて、血圧レベルを表示します。



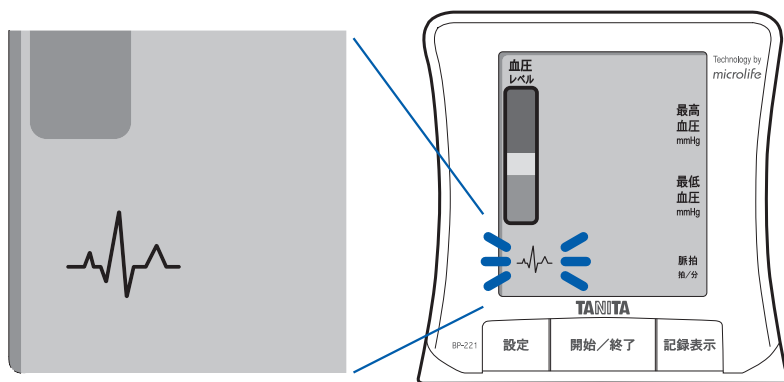
心調律異常マーク

○本製品は、血圧測定と同時に心調律異常（脈の乱れ）がないかチェックをすることができます。測定された脈拍パターンを、頻脈、除脈、期外収縮、心房細動のパターンと照らし合わせることで、心調律異常の可能性を調べます。

心調律異常



心調律異常マークが出た場合



血圧の測定結果が通常の数値と異なる場合があります。再度測定してください。
測定後、頻繁に心調律異常マークが表示される場合、医師に相談することをおすすめします。

本製品は心臓検査の代わりになるものではありませんが、早期の心調律異常（脈の乱れ）の検出に有効です。

※心調律異常検知機能はマイクロライフ社が開発した特許技術（米国特許第 6,485,429号）です。

記録された結果を見る

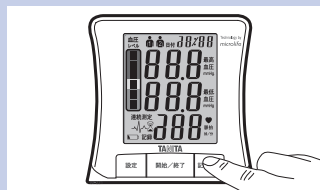
測定結果は99回まで記録できます。記録された測定結果が99回を超えると、古い測定結果から自動的に消去され、新しい記録が残ります。



1

見たい記録の人を選ぶ

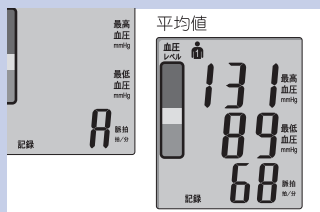
P10参照



2

『記録表示』ボタンを押す

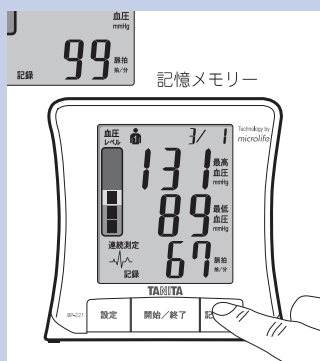
全画面表示されます。



3

平均を示す「A」が表示され その後平均値が表示されます

※30秒間ボタン操作がないと「最も新しい測定結果」が表示されます。



4

『記録表示』ボタンを押すと 画面に何回目の記録であるかを示す数字が表示し そのときの記録が表示されます

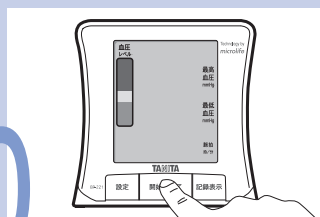
※記録された日付・時刻は交互表示します

※記録表示ボタンを長押しすると早送りします。

※15秒間ボタン操作がないと、表示が消えます。

ボタンを押すごとに、「平均値」→「最も新しい測定結果」→「その前の結果」→…「最も古い測定結果」の順に表示され、「平均値」に戻ります。

※平均値の表示の後、ボタンを押すごとに脈拍の左に1秒ほど表示される数値は、測定の回数を表示します。最高は99回となります。



5

終了する

開始/終了ボタンを押すか、そのまま約15秒待つと自動的に表示が消えます。

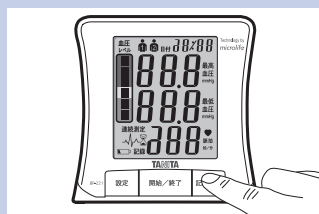
記録された結果をすべて消す

記録された測定結果をすべて消します。測定結果を選択して消去することはできません。



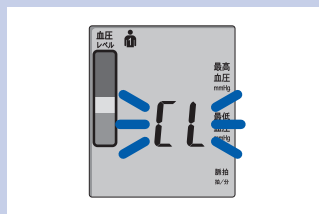
1 消したい記録の人を選ぶ

P10参照



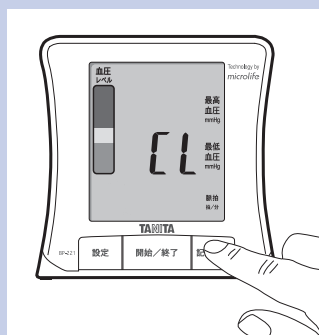
2 『記録表示』ボタンを約8秒押し続ける

※途中でボタンを離してしまった場合は、一度、開始／終了ボタンを押し、再び記録表示ボタンを押し続けてください。



3 表示画面に「L」が点灯しボタンを離すと点滅する

※消去をやめる場合は『開始／終了』ボタンを押してください。



4 『記録表示』ボタンを押すと確認音がして 記録が消去されます

※一度消去した値は元には戻りません。

お知らせ

- 記録されている測定結果を選択して消去することはできません。
- 1度消去された値は元には戻りません。

Q

病院で測った値と比べて低いのですが…

A

病院で測ったとき、緊張していませんか？

自宅では気持ちが落ち着いているため、病院等で測るよりも20～30mmHg低くなることがあります。

血圧は1心拍ごとに変化しており、測定環境や自分の状態によっても値が変わってきます。

自宅でのリラックスした際の測定値を知っておくことが大切です。

Q

病院で測った値と比べて高いのですが…

A

カフを正しく巻いていましたか？

●カフの位置は心臓と同じ位の高さになっていましたか？

●上着や厚手の服の上から巻いていませんか？

●腕まくりをした袖が、腕を圧迫していませんか？

●カフをぴったりと巻いていましたか？

▶ カフの位置がずれていると動脈からの信号を捕らえにくくなったり、巻き方がゆるい場合、カフの圧迫している力が動脈まで伝わらず、血圧が高めに測定されてしまいます。カフの巻き方、正しい測定の姿勢（本書 P.12～P.14参照）を確認し、もう一度測定することをお勧めします。

A

猫背やあぐらをかいていたり、前のめりになっていたりしていませんか？

腹部が圧迫されたり（腹圧がかかる）、カフの位置が心臓よりも低くなると血圧が高めになることがあります。

Q 測るたびに測定値が違うのですが…

A 毎日同じ時間帯、なるべく同じ条件で測定していますか？
また血圧は1心拍ごとに変化しています。
それに加え、測定する環境や自分の状態（ストレス・病気・運動・姿勢・睡眠）などによっても変化します。
自分の測定値を知るためには、毎日同じ時間帯、同じ条件下で測定することが大切です。（本書 P.6 正しい測定のポイント 参照）

A いつも同じ腕で測っていますか？
血圧は左腕と右腕で測定値に差が出ることがあるため、いつも同じ腕で測定することが大切です。






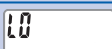
A 連続して測定していませんか？
連続して測定すると、うっ血して値が変化することがあります。
続けて測定するときは、うっ血を取り除いてから測定することをお勧めします。

Q 自宅での血圧管理のコツは？


A 血圧値だけではなく、生活習慣やその日の体の状態等も記録することが大切です。
血圧は生活習慣と大きく関わりがあります。
血圧を毎日測定・記録すると同時に、生活習慣や体の状態を記録することで、自身の生活習慣がわかり改善へとつながります。
また、医師の診断を受けるときにも役立ちます。

こんなときには

表示部に「Err」表示やその他の表示があった場合

表示	原因	対処法
	脈拍が弱すぎる場合	カフを再度付け直し、測定する。 ▶ 本書P.12, P.13参照
	測定中に雑音が大き過ぎる場合。	腕を動かさないようにして、再度測定する。 ▶ 本書P.12, P.13参照
	カフに圧力がかかっていない。	空気漏れが起きている可能性があります。カフが正しくつなげられているか、あるいはゆるみすぎないか確認をして再度測定する。 ▶ 本書P.8参照
	結果に異常が見られる。	測定（脈拍数）が不正確で、測定値が表示されていない。正しく測定方法にて再度測定をする。▶ 本書P.12, P.13参照
	血圧が加圧が高すぎる場合	カフにかかる圧力が高すぎる（300mmHg以上）、あるいは脈拍数が多すぎる（200回/分）可能性がある。5分間リラックスし、再度測定する。
	脈拍数が少なすぎる場合	脈拍数が少なすぎる（40回/分以下）可能性があります。再測定を行う。
	乾電池が消耗しています。 乾電池がありません。	新しい単3アルカリ乾電池4本を交換して下さい。 ▶ 本書P.8参照

その他の表示

症状	対処法
 最低と脈拍が「0」を表示し、そのまま画面がかわらない。	「開始/終了」ボタンを押して放してください。

こんなときは

症状	原因	対処法
『開始/終了』ボタンを押しても何も表示しない	電池を入れる向き(⊕・⊖)はありますか？	乾電池を入れる向きを確認し、正しく入れなおしてください。▶ 本書P.8参照
	乾電池が消耗していませんか？	速やかに新しい乾電池と交換してください。 ▶ 本書P.8参照
開始途中に表示が消える	乾電池が消耗していませんか？	速やかに新しい乾電池と交換してください。 ▶ 本書P.8参照
	カフの装着位置は正しいですか？	カフをもう一度巻きなおし、再度測定を行ってください。▶ 本書P.12, P.13参照
測定値が高すぎる 低すぎる	測定中安静にしていたか？	腕や体を動かさず、再度測定を行ってください。▶ 本書P.14参照
	正しい姿勢で測定を行っていましたか？	正しい姿勢ですわり、再度測定を行ってください。▶ 本書P.14参照
測定するたび値が異なる ※血圧は1日のうちでかなり変動する場合があります。	測定中安静にしていたか？	5分ほどリラックスして、再度測定を行ってください。

主な仕様

製 品 名	デジタル血圧計 BP-221
測 定 方 法	オシロメトリック方式
測 定 範 囲	圧力 30～280mmHg 脈拍 40～200拍／分
断 続 表 示 間 隔	圧力 1mmHg
精 度	圧力 ± 3 mmHg 脈拍 読み取り数値の $\pm 5\%$
表 示 内 容	最高・最低血圧値、脈拍数を同時表示
メ モ リ ー 機 能	2人分、99回の測定値を記録（最高・最低血圧値、脈拍数）
電 池 寿 命	約400回、単3アルカリ乾電池使用時（常温、1日1回180mmHg加圧の場合）
電 源	DC6V 単3アルカリ乾電池（LR6）×4本／AC100V（ACアダプタ別売）
加 圧	ポンプによる自動加圧式
減 圧	定降圧自動排気弁方式
排 気	電磁弁による自動排気方式
安 全 機 構	300mmHg以上で電磁弁による急速排気
電撃に対する保護	内部電源：B形／クラスⅡ：B形
寸 法	約D134.94×W139.72×H140.59mm
質 量	約590g（乾電池含まず）
使用温湿度範囲	+10～+40℃、30～85%RH
輸送・保存温湿度範囲	-5～+50℃、30～85%RH
医療機器承認番号	22300BZX00120000
型 式 承 認	第Q0825号

株式会社 **TANITA**

本社・東京営業所	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2	☎03 (3558)8111(代表)
大 阪 営 業 所	〒577-0013 東大阪市長田中1-3-15	☎06 (6784)2811(代表)
名古屋営業所	〒465-0072 名古屋市名東区牧の原2-707	☎052(704)2201(代表)
福岡営業所	〒816-0882 福岡市博多区麦野4-2-6	☎092(575)5761(代表)
北日本営業所	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	☎0187(66)2144(代表)

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリーダイヤル  **0120-133821**

受付時間 / 9:00～18:00（土・日・祝祭日は除く）

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

© 2011 TANITA Corporation. All Rights Reserved.

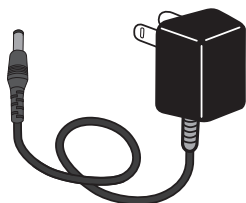
本製品はマイクロライフ社から血圧計の技術提供を受け、タニタが日本国内にて薬事申請を行い商品化、発売したものです。
心調律異常検知機能はマイクロライフ社が開発した特許技術（米国特許第6,485,429号）です。

ACアダプタ（別売）を使う

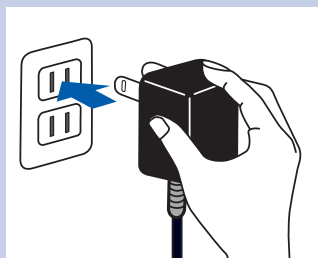
この様な場合に便利です

▶ ご家族などで決められた場所に本器を設置する場合

別売りのACアダプタのお求めは、血压計をご購入されましたお店にお問い合わせ下さい。



品番：BP-AC-ML



1

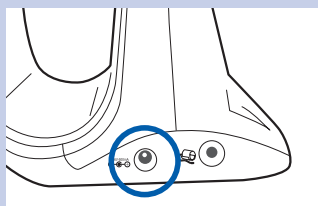
ACアダプタ（別売）をコンセントへしっかりと差し込む

警告



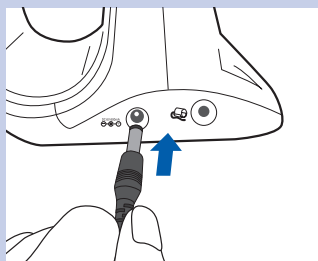
禁止

ACアダプタ（別売）のコードやコネクタが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない 火災や感電の恐れがあります



2

本体側面のACアダプタ用コネクタを確認する



3

ACアダプタ（別売）をしっかりと差し込む

初めて使用する場合は、日付設定を行って下さい。
P.9参照

※乾電池を先に取り出すと日付設定が初期化されます。
再び日付設定をしてください。なお記憶された測定結果は消えません。

4

乾電池を取り外す

P.8参照

※乾電池を先に取り出すと日付設定が初期化されます。
再び日付設定をしてください。なお記憶された測定結果は消えません。



必ず守る

乾電池を長時間使用しない場合は、乾電池を取り外す

▶ 乾電池の液漏れが起こり、本体を傷める恐れがあります。

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2、修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて本器をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

無料修理規程

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要な事項が記入していない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ、使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ニ、一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、船舶の搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - 車輦、船舶等に搭載された場合の故障及び損傷
 - ホ、保証書の提示がない場合
 - ヘ、保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※ 保証書に明示した期間、条件において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

血圧記録表

- 毎日の測定結果を記録しましょう。また、服用した薬や、その日の身体の状態等と一緒に記録するとあなたの貴重な医療情報になります。
- この記録表はコピーしてお使いください。

記入例

[illegible]

測定者	年齢	記録期間	年 月 分
-----	----	------	-------

[illegible]

○毎日の測定結果を記録しましょう。また、服用した薬や、その日の身体の状態等も一緒に記録するとあなたの貴重な医療情報になります。

○この記録表はコピーしてお使いください。

測定者	年齢	記録期間	年	月	分
測定日					
測定時刻					
測定モード	測定回数	測定回数	測定回数	測定回数	測定回数
心調律異常マーク	有	無	有	無	有
250					
200					
150					
mmHg					
100					
50					
最高血圧値					
最低血圧値					
脈拍数(拍/分)					
服用した薬					
生活状況 体調					

血圧記録表

- 毎日の測定結果を記録しましょう。また、服用した薬や、その日の身体の状態等も一緒に記録するとあなたの貴重な医療情報になります。
- この記録表はコピーしてお使いください。

測定者	年齢	記録期間	年	月分
測定日				
測定時刻				
測定モード	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>
心調律異常マーク	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>	<div> <div>11時</div> <div>12時</div> <div>13時</div> <div>14時</div> <div>15時</div> <div>16時</div> <div>17時</div> <div>18時</div> <div>19時</div> <div>20時</div> <div>21時</div> <div>22時</div> <div>23時</div> <div>24時</div> </div>
250				
200				
150				
mmHg				
100				
50				
最高血圧値				
最低血圧値				
脈拍数(拍/分)				
服用した薬				
生活状況 体調				

[illegible]

○毎日の測定結果を記録しましょう。また、服用した薬や、その日の身体の状態等も一緒に記録するとあなたの貴重な医療情報になります。

○この記録表はコピーしてお使いください。

測定者	年齢	記録期間	年 月 分
-----	----	------	-------

[illegible]

TANITA 上腕式デジタル血圧計 保証書

本書は、本書記載内容（無料修理規定）で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただきます、修理品とともにご返却致します。この間のお客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理致します。

品 名	上腕式デジタル血圧計 BP-221		
保証期間	本 体	お買い上げ日より 1年	
お買い上げ日	年 月 日		
お 客 様	ご住所 _____		
	お名前 _____ 様		
	電 話 ()		
販 売 店	住所・店名 _____		
	電話 ()		

株式会社 **TANITA**

〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

お客様サービス相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-133821

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1